



令和6年5月20日
国土交通省
山形河川国道事務所

水害の未然防止と被害軽減に向けて！！ ～洪水に対してリスクが高い区間を現地で確認～

最上川上流洪水予報・水防連絡会（会長：山形河川国道事務所長 森田裕介）は、洪水時に迅速かつ的確な水防活動の実施を図り災害を未然に防ぐことを目的に、本格的な出水期を前に、県・市町や水防団などの関係機関と合同で最上川上流・須川等の重要水防箇所※1を巡視します。

中山町長に参加いただき実施する5月23日（木）の中山町・寒河江市、天童市を皮切りに、最上川上流管内の沿川16市町の重要水防箇所を実施します。

- 村山地区：5月23日（木），5月24日（金）
- 南陽地区：5月28日（火）
- 長井地区：5月30日（木）

※1：重要水防箇所とは、洪水時に堤防等の監視、巡視、水防活動を行うにあたり、特に注意を要する箇所や範囲のことです。

令和6年度 重要水防箇所合同巡視

1. 巡視日時及び集合場所(第1日目) ※全体については別添1参照

○村山地区【中山町、寒河江市、天童市】

日 時：5月23日(木)9:30～12:00

集合場所：最上川東村山地区(中山町)防災ステーション(中山町長崎地先)

※9:30～10:10で全体説明

○重要水防概要説明

○特定都市河川指定を受けた最上川水系石子沢川の流域治水への取り組み

※資料については、別添2参照

2. 参加機関


山形県、各市町、各消防署、各警察署、水防団等

3. その他

- ・撮影は随時可能です。
- ・当日の天候や河川の状況で行程が変更となる場合があります。
- ・取材は随時受け付けますが、前日までご連絡をお願いいたします。

〈発表記者会〉山形県政記者クラブ、米沢記者クラブ

問い合わせ先

 国土交通省	東北地方整備局 山形河川国道事務所	
	山形市成沢西4丁目3番55号	
	電話 023-688-8942 (河川管理課直通)	
副所長(河川)	やまかげ 山影	しゅうじ 修司 (内線 204)
河川管理課長	にしぎき 西崎	しょういち 正一 (内線 351)

令和6年度 重要水防箇所合同巡視の実施予定

1. 巡視日時及び集合場所

○村山地区（1日目）

【中山町、寒河江市、天童市】

日 時：5月23日（木）9：30～12：00

集合場所：最上川東村山地区河川防災ステーション

（中山町長崎地内）※長崎大橋右岸下流

【山形市、山辺町】

日 時：5月23日（木）13：30～15：50

集合場所：志戸田災害対策車庫（須川：山形市志戸田地内）

※三河橋左岸下流

○村山地区（2日目）

【朝日町、大江町】

日 時：5月24日（金）9：30～11：10

集合場所：最上橋下流左岸（大江町左沢地内）

【村山市、東根市、河北町】

日 時：5月24日（金）13：30～15：30

集合場所：大旦川排水機場（村山市河島地内）※基点橋右岸上流

○南陽地区

【米沢市、高畠町】

日 時：5月28日（火）9：30～11：50

集合場所：窪田緊急資材倉庫（米沢市窪田町地内）※置賜橋左岸上流

【川西町、南陽市】

日 時：5月28日（火）13：15～16：00

集合場所：置賜流域治水出張所 南陽庁舎（旧南陽出張所）

（南陽市三間通地内）

○長井地区

【白鷹町】

日 時：5月30日（木）9：30～11：40

集合場所：白鷹町役場（白鷹町荒砥地内）

【長井市】

日 時：5月30日（木）13：30～15：30

集合場所：道の駅 川のみなと長井 駐車場（長井市小出地内）

<村山地区 1日目AM> 5月23日(木) 9:30~12:00

集合場所：最上川東村山地区災害対策ステーション

(中山町長崎地内)※長崎大橋右岸下流

至 寒河江



出典:地理院地図に集合場所等を追記して掲載

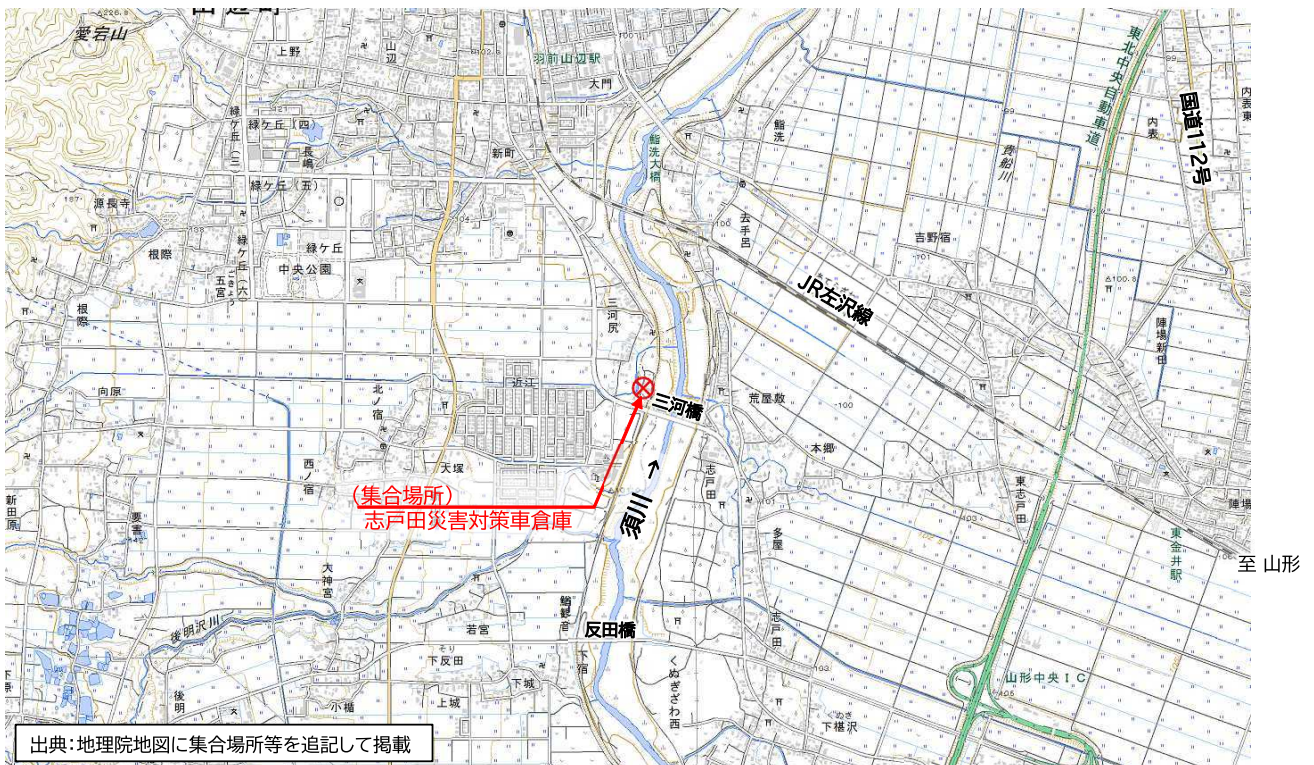
至 山形

<村山地区 1日目PM> 5月23日(木) 13:30~15:50

集合場所：志戸田災害対策車庫(須川:山形市志戸田地内)※三河橋左岸下流

至 寒河江

至 天童



出典:地理院地図に集合場所等を追記して掲載

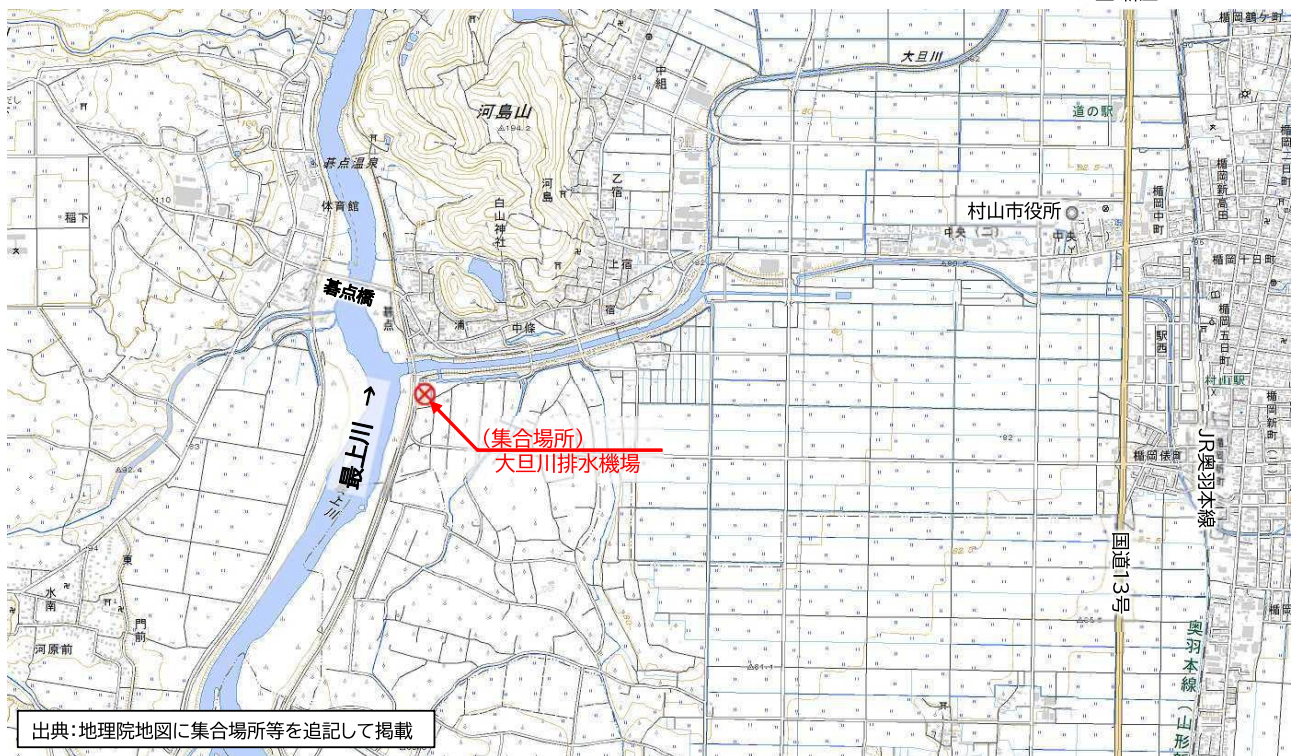
至 山形

<村山地区 2日目AM> 5月24日(金) 9:30~11:10
集合場所：最上橋下流左岸(大江町左沢地内)



至 中山

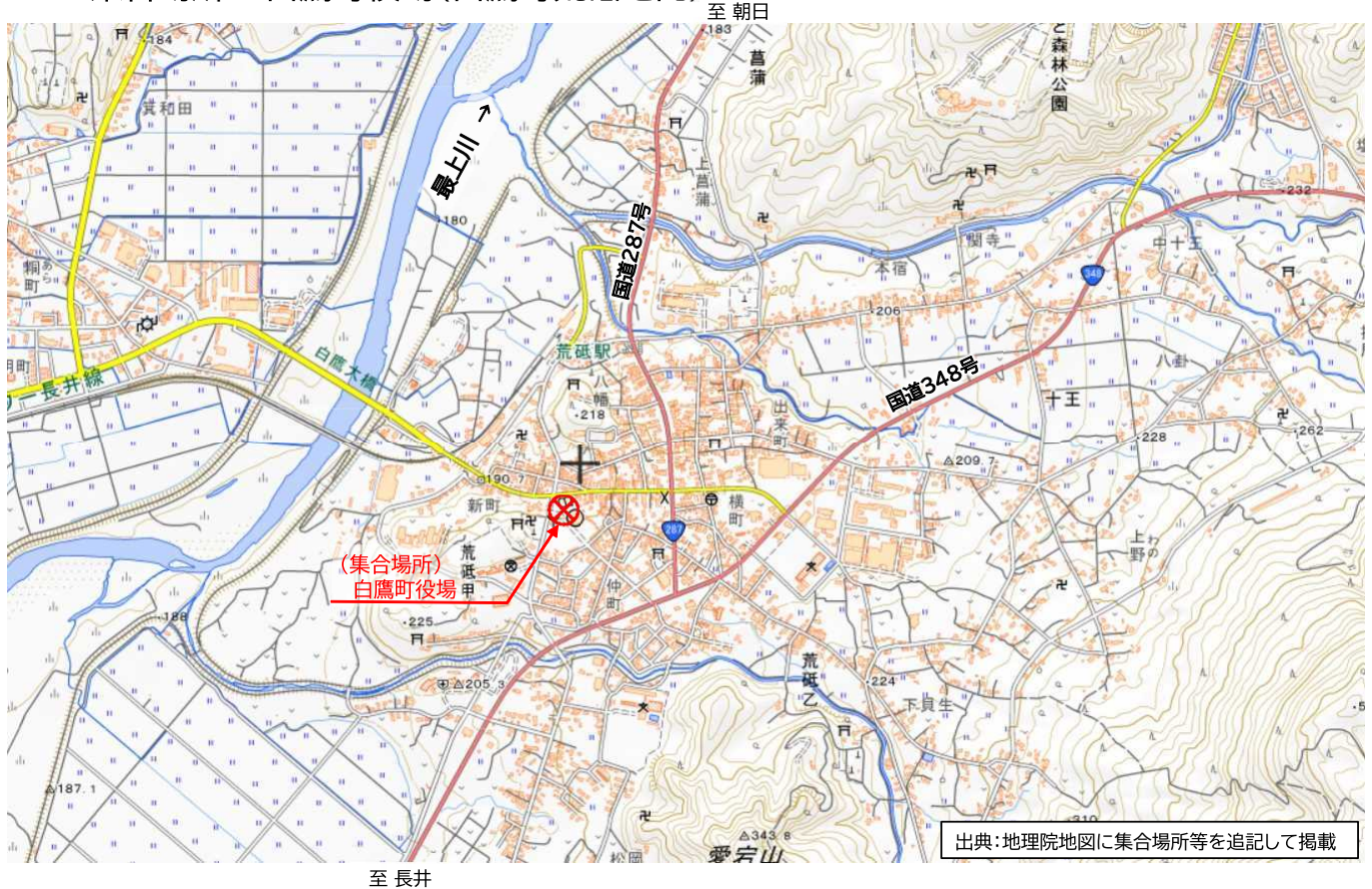
<村山地区 2日目PM> 5月24日(金) 13:30~15:30
集合場所：大旦川排水機場 (村山市河島地内)※基点橋右岸上流



至 山形

<長井地区(AM)> 5月30日(木) 9:30~11:40

集合場所：白鷹町役場(白鷹町荒砥地内)



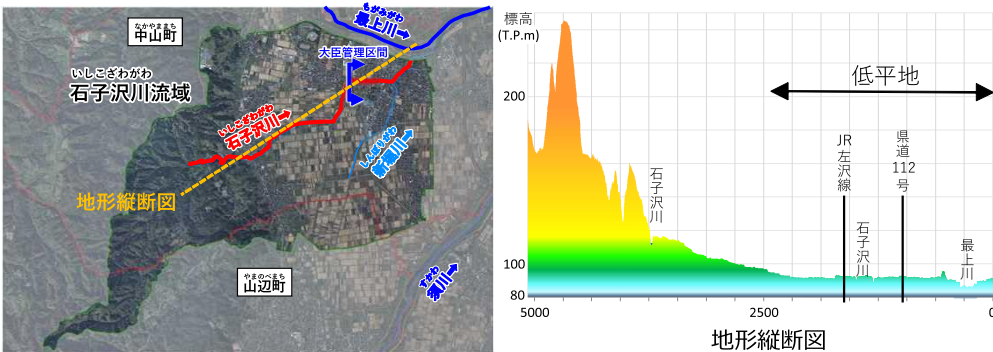
<長井地区(PM)> 5月30日(木) 13:30~15:30

集合場所：道の駅 川のみなと長井 駐車場(長井市小出地内)



石子沢川の特徴

- ・石子沢川は上流部が山間部で、勾配がほとんどない低平地が広がり、中山町東部の市街地で新堀川と合流し、その後最上川に合流している。
- ・沿川に、中山町の市街地があり、人口や資産が集積している。



- ・石子沢川と最上川の合流点には、古川水門が設置されており、洪水時には最上川への排水制限が想定される河川である。
- ・令和2年7月の洪水では、古川水門の閉鎖に伴う排水制限により甚大な浸水被害が発生している。



河道等の整備のみでは早期の浸水被害解消が困難であり、特定都市河川の指定により、「流域治水」を本格的に実践

- 河川区間: 最上川水系石子沢川等[2河川]
- 流域面積: 16.6km²
(中山町の一部、山辺町の一部)

- 凡 例
- 特定都市河川
 - 特定都市河川流域
 - 行政界



近年の水害、気候変動による激甚化・頻発化を踏まえた「流域治水」の取組強化

- R2.7 令和2年7月出水により、最上川の長崎水位観測所ではHWLを3時間以上超過し、中山町では床上床下浸水139戸、農地等54.7haが浸水する被害が発生
- R3.12 令和3年12月13日に新たな取り組みによる石子沢川流域の治水安全度向上を目的に中山町、県、国が連携し、石子沢川流域治水勉強会を設立
- R5.7 第8回最上川水系流域治水協議会において石子沢川特定都市河川指定について合意



石子沢川沿いの内水被害
令和2年7月出水による浸水状況



第8回最上川水系流域治水協議会(R5.7.31)

法的枠組み（特定都市河川制度）を活用した「流域治水」の本格的実践

(具体的な対策は、石子沢川流域水害対策協議会を設置し、流域水害対策計画にて定める。以下は想定される対策を記載)

ハード整備の加速化

流域治水整備事業等の活用
特定都市河川浸水被害対策推進事業等の活用

- 流域水害対策計画を早急に策定し、位置付けられたメニューについて、整備を加速化
 - ・河道掘削(堆積土砂撤去)等
 - ・雨水貯留浸透施設の整備
 - ・効率的な内水排除作業の検討

流出抑制対策の推進

開発等に伴う流出増への対策の義務化
(雨水浸透阻害行為の許可)

- 流出量を現在よりも増加させる行為への対策を義務付け
- 貯留機能を有する土地の有効活用
(田んぼダムの推進、貯留機能保全区域の指定)
- 農地遊水機能の積極的な活用「田んぼダム」の推進
- 貯留機能保全区域の指定 等

流域全体・様々な関係者で「命と暮らしを守る取組み」を推進

- 田んぼダム及び雨水貯留浸透施設の整備等による浸水被害の軽減
- 協議会等を通じた事業推進課題等の共有及び問題解決・合意形成の推進 等



公共施設の再配置検討(ピロティ形式)



雨水貯留浸透施設の整備



農地遊水機能の積極的な活用

特定都市河川流域全体の取組みにより、早期に石子沢川流域の安全度を向上させる

※具体的な対策内容については、今後の調査、検討等により変更となる場合がある。